受付	代　表　質　問　第　　号 令和　年　月　日　　時　　分

一 般 質 問 ＜ 個 人 ＞ 発 言 通 告 書

令和６年８月２６日

長久手市議会議長　殿

長久手市議会議員　山田けんたろう

会議規則第５９条第２項の規定により下記のとおり通告します。

	質　問　事　項　及　び　要　旨	備考
1	**長久手市の政策について** ⑴　「長久手まちづくりビジョン」ロードマップ（２０２４～２０２７年）における「今ある課題に取り組みます」について ア　「市役所新庁舎整備の現在の計画を見直します」について、取り組み状況として、「令和６年度中の方向性（場所）の決定に向けて庁内で検討中」とあるが、どのように捉えればよいか。 イ　「着実な財政計画を構築します」について、取り組み状況として、「国や市の政策や税収の動向を踏まえて、中期財政計画を随時改訂」とあるが、現状、どのような財政状況であり、課題とはどのようか。 ウ　「古戦場公園の築山切土造成工事の再検討をします」について、取り組み状況として、「令和５年度に工事完了済」とあるが、どのように捉えればよいか。 エ　「古民家移築事業の必要性を市民に問います」について、取り組み状況として、「令和５年１２月に意見交換を実施」とあるが、どのように捉えればよいか。 オ　「南海トラフ地震など大災害に備えた防災対策を強化します」について、取り組み状況として、「市内一斉防災訓練や防災講習会の見直し・強化を検討中」とあ	

	るが、検討内容はどのようか。 ⑵　長久手市タウンミーティングについて ア　開催の目的は何か。 イ　各回の参加者数と、市民の声にはどのようなものがあったか。 ウ　市民の声に対する市長及び市の対応はどのようか。 ⑶　事業総点検について ア　事業総点検の目的は何か。 イ　今後の進め方はどのようか。 ウ　事業総点検と重点政策の両立をどのように図っていくか。	
2	**南海トラフ地震について** 令和６年８月８日１６時４２分に日向灘を震源とするマグニチュード７．１（モーメントマグニチュード７．０）の地震が発生した。地震の発生に伴い、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられたことから、８月８日１９時１５分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表された。 ⑴　南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表時の本市の対応と、同発表以降から現在に至るまでの市の対応及び体制はどのようか。 ⑵　市民からの問い合わせや、それに対する市の対応はどのようであったか。 ⑶　今後の市の体制や対策及び市民に求められるものはどのようなことか。	
3	**市役所や公共施設における不審者等への防犯対策について** ⑴　市役所や市が所管する保育園等児童福祉施設、小中学校、公共施設の不審者等への防犯対策はどのようか。 ⑵　不審者等への防犯対策のマニュアルの作成、運用と訓練、研修の実施状況はどのようか。 ⑶　市民を、市役所や公共施設における不審者等と見なさないために、市民に寄り添う姿勢と現在行っている市の取り組みはどのようか。	

4	**思いやり駐車場（区画）について** ⑴　市内公共施設の思いやり駐車場（区画）の整備状況はどのようか。 ⑵　本市の思いやり駐車場（区画）の設置基準や考え方はどのようか。 ⑶　「思いやり駐車場制度」に関して本市の考え方を伺う。 ⑷　思いやり駐車場（区画）の普及と、必要とされる市民が気軽に利用できる環境づくりを願うが市の見解はどのようか。	